

保健だより 5月2号

茨城県立境高等学校

感染拡大中 感染力が強く、子どもも感染しやすいと言われている変異株「N501Y」が感染拡大しています。

茨城県 感染拡大市町村 (5/11 現在)

常陸太田市 取手市 境町 5/13~5/26

水戸市 古河市 茨城町 大洗町 5/19 まで

結城市 龍ヶ崎市 つくば市

八千代町 利根町 5/19 まで

感染拡大市町村には、不要不急の外出自粛要請が出ています。

茨城県の新型コロナウイルス感染症については、「茨城コロナ」で検索すると県内感染状況や、変異株 PCR 検査陽性の患者の概要、ワクチンについて、など調べられます。

古河市は5/10に7人の感染が報告されました。友達と距離を取らずに食事をしている人がいますね。もし自分が感染していたら、大切な友達やその家族を感染させてしまうかも知れないと考えてほしいです。「昼食は1人で黙食。食べ終わったらマスクをして談笑」を守ってください。みんなで感染予防をしていきましょう。

文部科学省から「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」が出ています。新型コロナウイルス感染症発生から改訂されながら何度も出ています。マニュアル 80 ページ、別添資料は 19 資料あります。

2021. 4. 28 改訂の一部を紹介します。

我が国では、懸念される変異株の感染者数が増加傾向にあり、各地で変異株の感染者割合が上昇するとともに、急速に従来株から変異株への置き換わりが進みつつあります。このような現在の感染状況を踏まえ、引き続き学校での適切な対策により感染拡大を抑えられるよう、取り組みを継続していただくようお願いいたします。

【感染状況のデータ】

- ・小・中は家庭内感染が最多、高校生は「感染経路不明」が比較的高い割合。
- ・5人以上の複数感染者の発生は、従来と同様に、高校で高い。
- ・10人以上の感染事例を分析すると、従来と同様に、高校の部活動が関係した事例が多い。

【変異株について】

- ・従来よりも感染しやすい可能性がある変異株 (N501Y) は、子どもが大人よりも感染しやすいということはなく、どの年齢であっても感染しやすい可能性がある。
- ・従来株と比較すると、変異株の子供への感染力は強い可能性がある。

【感染対策について】

- ・発熱等の風邪症状がある場合には、生徒も教職員も自宅休養することを徹底します。
- ・生徒の検温結果及び健康状態を把握します。
- ・手洗いのタイミング① 外から教室に入るとき
 - ② 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
 - ③ 昼食の前
 - ④ 清掃の後
 - ⑤ トイレの後
 - ⑥ 共有のものを触ったとき
- ・(密閉) 換気の悪い密閉空間
(密集) 多数が集まる密集空間、
(密接) 間近で会話や発声をする密接場面
3つの条件が重なる場で、集団感染リスクが高まるとされています。3つの密が重ならない場面でもリスクを低減するため、できる限りそれぞれの密を避けることが望ましいとされます。
- ・「密集」の回避（身体的距離の確保）
「新しい生活様式」では、人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m）空けることを推奨しています。学校は密集になりやすい場所なので、可能な限り身体的距離を確保することが重要です。
- ・「密接」の場面への対応（マスクの着用）
身体的距離（2 m）が十分とれないときはマスクを着用するべきと考えられます。
気温・湿度や暑さ指数が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外してください。マスクを外す場合には、できるだけ人との十分な距離を保つ、近距離での会話を控えるようにするなどの配慮をすることが望ましいです。
体育の授業においては、マスクの着用は必要ありません。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用しましょう。